

平成30年度
当初予算の概要

広島県 呉市

目 次

| | |
|------------------------------|----|
| 呉市の平成30年度予算の概要 | 1 |
| 1 国の動向 | |
| 2 地方財政を取り巻く環境 | |
| 3 平成30年度予算の規模 | |
| 4 予算編成の基本的方針（ポイント） | |
| (1) 「行財政改革」の一層の推進 | |
| (2) くれワンダーランド構想の実現に向けた取組 | |
| (3) 長期総合計画に掲げる将来都市像の実現に向けた取組 | |
| (4) その他の重要施策 | |
| 5 一般会計予算の特徴 | |
| 6 一般会計の主な歳入・歳出の状況 | |
| 7 特別会計・企業会計の概要 | |
| | |
| 平成30年度予算における主要事業 | 11 |
| | |
| 【参考資料】 | 43 |
| 1 当初予算額の推移 | |
| 2 予算総括表【会計別】 | |
| 3 一般会計予算総括表【歳入】 | |
| 4 一般会計予算総括表【歳出：目的別】 | |
| 5 一般会計予算総括表【歳出：性質別】 | |

呉市の平成30年度予算の概要

1 国の動向

(1) 経済・社会の現状

● 日本経済の情勢をみると、景気は緩やかに回復しており、先行きについては、雇用・所得環境の改善が続く中で、緩やかな回復が続くことが期待される。

一方で、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。

(2) 補正予算の編成

● 29年度一般会計補正予算案(29年12月22日閣議決定)では、待機児童解消に向けた保育の受け皿整備をはじめとする「人づくり革命」や「生産性革命」の関連経費、災害復旧費、農業対策費等として、2.7兆円の歳出を追加。

(3) 30年度の予算規模

● 一般会計予算案は、「経済・財政再生計画」の集中改革期間の最終年度の「経済再生と財政健全化を両立する予算」として、これまでの歳出改革の取組を強化しつつ、「人づくり革命」や「生産性革命」をはじめとした施策の推進等により、前年度を上回る過去最大の97.7兆円(前年度比0.3兆円増, 0.3%増)

2 地方財政を取り巻く環境

(1) 地方財政計画

● 地方財政計画の規模は、社会保障関係費やまち・ひと・しごと創生事業費等の歳出を適切に計上すること等により、前年度比 0.3兆円増の86.9兆円(0.3%増)

また、別枠の東日本大震災分は、前年度比 0.2兆円減の1.2兆円(12.0%減)

(2) 地方税と地方交付税の動向

● 地方税は、前年度比 0.4兆円増の39.4兆円(0.9%増)

● 地方交付税は、地方税収の伸びや歳出特別枠の廃止などにより、前年度比 0.3兆円減の16.0兆円(2.0%減)

※ 臨時財政対策債は、前年度比 0.1兆円減の4.0兆円(1.5%減)で、実質的な地方交付税総額は前年度比 0.4兆円減の20.0兆円(1.9%減)

3 平成30年度予算の規模

一般会計は988.3億円(前年度比7.5億円増, 0.8%増)。生活保護費や中小企業振興資金貸付等の減要因があるものの、消防局等新庁舎整備、呉市営プール等整備の増などにより、29年度を上回る予算規模となった。

(単位:億円)

| 会計 | 30年度① | 29年度② | 比較①-② | 伸率(%) |
|------|---------|---------|---------|--------|
| 一般会計 | 988.3 | 980.8 | 7.5 | 0.8 |
| 特別会計 | 533.3 | 643.1 | ▲ 109.8 | ▲ 17.1 |
| 企業会計 | 247.7 | 264.5 | ▲ 16.8 | ▲ 6.4 |
| 合計 | 1,769.3 | 1,888.4 | ▲ 119.1 | ▲ 6.3 |

4 予算編成の基本的方針（ポイント）

(1) 「行財政改革」の一層の推進

くれワンダーランド構想や長期総合計画に掲げる将来都市像の実現を下支えする持続可能な財政基盤を確立するため、健全な財政運営の確保に軸足を置き、行財政改革への取組をなお一層推進する。

① 「歳入の確保」

- ・利用の可能性が低い市有地の積極的な売却，貸付け

② 「歳出の抑制」

- ・「呉市職員体制再構築計画」などによる職員数の適正化に取り組み，職員人件費を縮減
- ・既存事業をゼロベースで見直し，役割を終えた事業の徹底的なスクラップ
- ・「呉市公共施設等総合管理計画」に基づく公共施設の統廃合や管理運営方法の見直し
- ・緊急度・必要度を十分に検討し，投資的事業の計画的執行

③ 「将来負担の抑制」

- ・建設地方債の計画的活用による市債残高の抑制，交付税措置のある有利な起債の活用

(2) くれワンダーランド構想の実現に向けた取組

呉のまちに元気と賑わいを取り戻し，若者が戻ってきたい，また観光客が訪れてみたいと思えるようなワクワクと楽しい，新たな呉市に進化していく。

そのため，「誰もが多様な夢に向かってチャレンジできるまち」，「創意工夫で時代を先取りする産業を創造できるまち」，「日本中，世界中から多くの人が集う交流都市・観光都市」を目指す。

① 推進体制

「くれワンダーランド構想」の実現に向けて，有識者による検討委員会を設置し，専門家等の意見聴取により施策の方向性を検討する。あわせて，呉駅前地区の整備など個別テーマを検討する分科会を設置する。

② 主な事業

ア 時代を先取る産業を創造

- ・中小企業振興基本条例の制定【宣言2 中小企業・経済を取り戻し，未来につながる事業の創造】
- ・目指せ！健康寿命日本一プロジェクト ～健診の受診促進～
(骨粗しょう症重症化予防，口腔ケアの推進，人間ドック助成等)
【宣言3 「医療・介護サービスの充実・発展」と「健康でイキイキとした生活の実現」】

イ 世界に誇れる交流都市への発展

- ・青山クラブ耐震診断等
- ・シティプロモーションの推進(認知度向上，観光客誘致等)

ウ 女性と若者のチャレンジを支援

- ・妊娠期から子育て期にわたる包括支援(新生児聴覚検査，産婦健診等)
【宣言1 子育て世代に住みやすいまちの実現】
- ・起業家支援プロジェクト(クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した支援)
【宣言2 中小企業・経済を取り戻し，未来につながる事業の創造】
- ・タブレットを活用した教育の推進(モデル校4校にタブレット端末を導入)

エ ワクワク島ライフを満喫

- ・安芸灘エリアの活性化に向けた検討(安芸灘大橋の早期無料化等の検討)

オ その他

- ・市長退職金市民評価制度のあり方検討【宣言5 市長退職金市民評価制度】

(3) 長期総合計画に掲げる将来都市像の実現に向けた取組

重点戦略1 「人づくり」

◎を付した事業は、まち・ひと・しごと創生関連事業

① 未来を担う人材の育成

- ・(新) 2020東京オリンピック事前キャンプ(メキシコバレーボールチーム交流合宿) 2,240万円
- ◎(新) タブレットを活用した教育の推進(モデル校4校にタブレット端末を導入) 438万円
- ◎(拡) 妊娠期から子育て期にわたる包括支援(新生児聴覚検査, 産婦健診等) 2,504万円
- ◎ 小中学校普通教室への空調設備の設置(小学校36校, 中学校1校) 9.8億円

② 市民の健康づくりの推進

- ・(拡) 目指せ! 健康寿命日本一プロジェクト ~健診の受診促進~ 2.0億円
(骨粗しょう症重症化予防, 歯周病検診, 人間ドック助成, 肺がん検診の個別受診等)

③ 地域協働によるまちづくりの推進

- ◎(新) 緩やかなお節介事業(地域住民による見守り活動に対する助成) 90万円
- ◎(拡) 地域おこし協力隊の受入れ推進(受入れ地区の拡大(安浦地区)) 2,942万円

重点戦略2 「地域づくり」

④ 安全・安心な生活環境の確保

- ・(新) 災害廃棄物の処理対策(災害廃棄物処理計画策定) 500万円
- ・(拡) 道路整備事業(広駅前大新開線, 焼山矢野線バイパス整備事業等) 5.4億円
- ・(拡) 住宅・建築物の耐震化促進(要緊急安全確認大規模建築物耐震改修助成等) 1.4億円
- ・(拡) 中央公園防災整備事業(実施設計) 3,600万円

⑤ 産業競争力の更なる強化

- ◎(新) 新産業団地造成の検討(適地調査) 500万円
- ◎(拡) 中小企業の新製品・新技術開発支援 8,020万円
(くれ産業振興センターコーディネーターの増員等)
- ・(拡) 有害鳥獣対策の充実(ICT等を活用した新たな対策等) 5,416万円
- ◎(拡) 産地育成・地産地消の推進(柑橘防除実証実験等) 647万円
- ◎(拡) 観光資源のブラッシュアップ 9,450万円
(「(仮称)すずさんに逢える丘」整備, 大和ミュージアムAR展示・プロジェクター整備等)
- ◎(拡) インバウンドの推進(情報発信・誘致活動等, 受入態勢整備(AR展示(再掲)等)) 1,339万円
- ◎(拡) 日本遺産を活用した呉の魅力発信事業(情報発信, 環境整備等) 2,957万円

⑥ 産業を支える人材の確保・育成

- ◎(新) 起業家支援プロジェクト 60万円
(クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した支援)
- ◎(拡) 新規漁業就業者への支援(シルバー漁師研修, 着業・定着支援奨励金等) 470万円
- ◎(拡) 障害者就労支援体制の充実(障害者雇用促進に向けた企業等実態調査) 200万円

重点戦略3「都市づくり」

⑦ 高次都市機能の強化・充実

- ◎ (拡) 呉市中心部回遊性向上機能の整備 (青山クラブ耐震診断等) 2,000万円
- ・ (拡) 拠点スポーツ施設の整備 31.1億円
(呉市営プール:25m屋内プール・子どもプールの整備等, 呉市体育館:耐震補強・老朽改修, 呉市総合スポーツセンター:陸上競技場3種公認取得整備等)
- ・ (拡) コンビニ交付サービスの充実 (戸籍関連証明書の追加) 3,477万円
- ・ 消防局・西消防署新庁舎の整備 15.1億円
(消防庁舎建設, 高機能消防指令センター整備等)

⑧ 魅力ある住生活環境の確保

- ◎ (拡) 定住サポートセンターの充実 156万円
(呉市単独セミナー開催, 人材紹介会社との連携, 移住希望者への宿泊助成等)
- ◎ シティプロモーションの推進 2,100万円
(呉氏を活用した認知度向上, 観光客誘致等)

(4) 広島中央地域連携中枢都市圏としての取組

連携中枢都市圏制度は、地方圏における中核都市が近隣市町と連携・協力して、圏域全体の経済成長のけん引や生活関連機能サービスの向上に取り組むことで、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持しようとするものである。

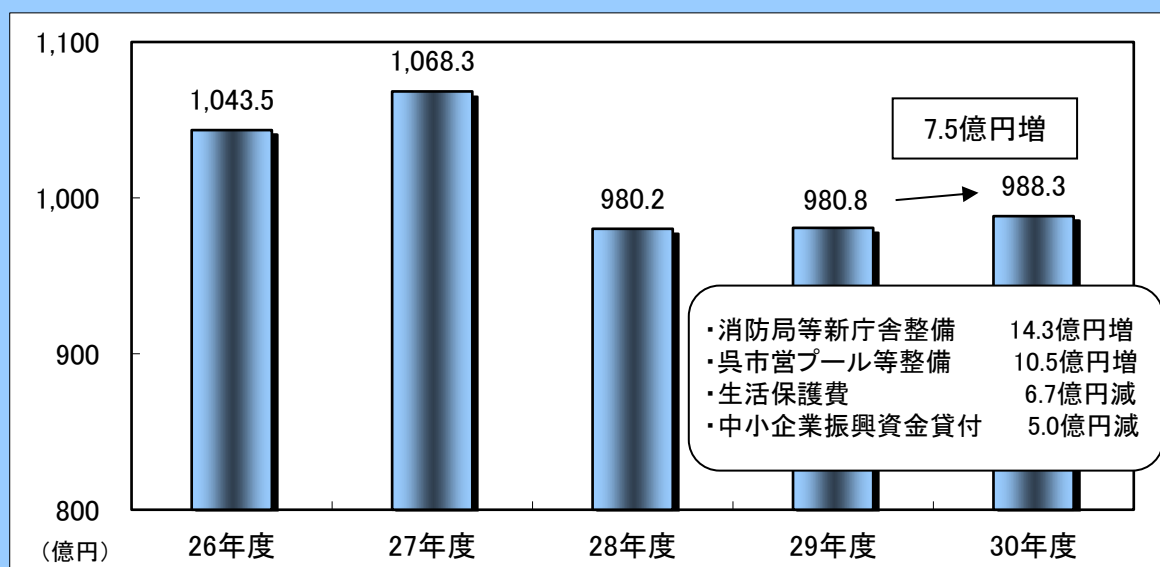
呉市は、圏域全体の経済成長と住民サービスの向上を図るため、広島中央地域4市4町(呉市、竹原市、東広島市、江田島市、海田町、熊野町、坂町及び大崎上島町)で連携中枢都市圏を形成し、連携事業を実施していく。

- ・ 連携事業の推進 2.0億円(一部、重点戦略事業の再掲)
(くれ産業振興センターの活動エリアの拡大, 観光キャラバン隊の合同実施, 災害時の相互応援協定, 文化・観光施設の相互利用等)

5 一般会計予算の特徴

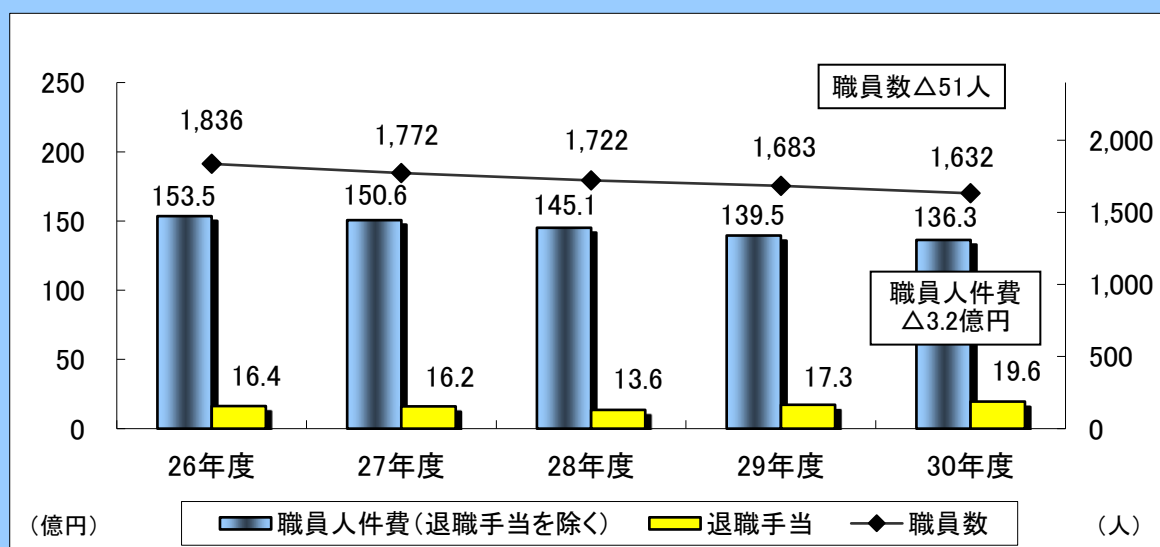
【予算規模】

生活保護費や中小企業振興資金貸付等の減要因があるものの、消防局等新庁舎整備、呉市営プール等整備の増などにより、7.5億円の増となり、29年度を上回る予算規模となった。



【職員人件費】

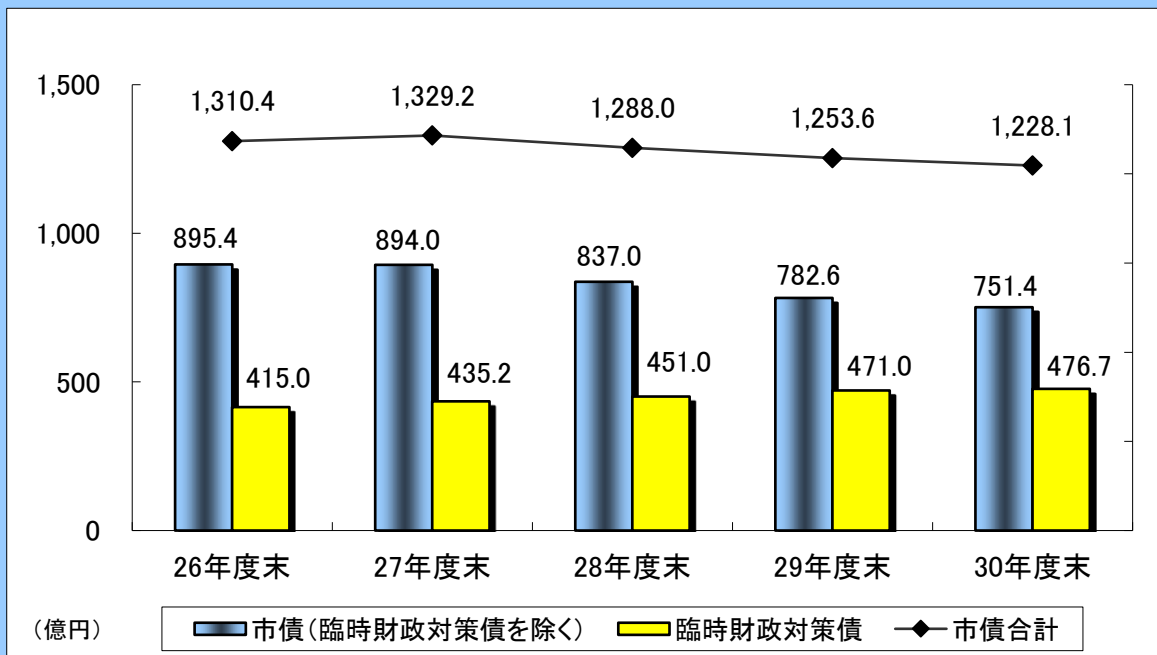
行財政改革の着実な実践により、職員数は51人の減となり、職員人件費を削減した(3.2億円減(退職手当は除く))。



※金額は当初予算ベース、職員数は各年度の4月1日時点の人数である。

【市債残高】

臨時財政対策債の残高は増加(5.7億円)するものの、投資的事業の計画的執行により、臨時財政対策債を除く建設地方債等の残高が減少(31.2億円)し、その結果市債残高も縮減(25.5億円)した。



※市債残高は、各年度の当初予算編成時点における年度末残高見込額である。

【参考】今後5年間の財政見通し

平成30年度予算をベースとして、社会経済情勢、各種制度改正、過去の増減率等を加味し、各項目ごとの積算により推計した。なお、収支不足額については、引き続き、行財政改革に取り組み、解消に努めていく。

(単位:億円)

| 区 分 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 33年度 | 34年度 | 30~34計 | |
|-------------|------------|------|------|------|------|--------|-------|
| 歳入 | 市税 | 312 | 311 | 309 | 305 | 307 | 1,544 |
| | 地方譲与税・交付金 | 56 | 56 | 66 | 67 | 67 | 312 |
| | 地方交付税 | 200 | 194 | 180 | 176 | 173 | 923 |
| | 国・県支出金 | 197 | 206 | 204 | 199 | 199 | 1,005 |
| | 繰入金 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| | うち財調・減債繰入金 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| | 市債 | 114 | 75 | 79 | 73 | 72 | 413 |
| | その他 | 92 | 88 | 89 | 90 | 88 | 447 |
| 合 計 | 988 | 930 | 927 | 910 | 906 | 4,661 | |
| 歳出 | 義務的経費 | 542 | 542 | 540 | 535 | 519 | 2,678 |
| | 人件費 | 183 | 177 | 178 | 177 | 167 | 882 |
| | 扶助費 | 224 | 228 | 232 | 232 | 233 | 1,149 |
| | 公債費 | 135 | 137 | 130 | 126 | 119 | 647 |
| | 補助費等 | 94 | 90 | 93 | 92 | 92 | 461 |
| | 投資的経費 | 119 | 78 | 77 | 65 | 63 | 402 |
| | その他 | 233 | 236 | 248 | 248 | 247 | 1,212 |
| 合 計 | 988 | 946 | 958 | 940 | 921 | 4,753 | |
| 財政収支(歳入-歳出) | 0 | △ 16 | △ 31 | △ 30 | △ 15 | △ 92 | |

※端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある。

| | |
|---------------|------|
| 今後5年間の収支不足見込額 | △ 92 |
|---------------|------|

6 一般会計の主な歳入・歳出の状況

【歳入】

(単位:百万円, %)

| 区分 | 30年度 A | | 29年度 B | | 比較 | |
|-----------|--------|-------|--------|-------|--------|------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | A-B | A/B |
| 市税 | 31,158 | 31.5 | 30,641 | 31.3 | 517 | 1.7 |
| 地方譲与税・交付金 | 5,624 | 5.7 | 5,431 | 5.5 | 193 | 3.6 |
| 地方交付税 | 19,950 | 20.2 | 21,200 | 21.6 | △1,250 | △5.9 |
| 国庫支出金 | 13,566 | 13.7 | 13,914 | 14.2 | △348 | △2.5 |
| 財産収入 | 759 | 0.8 | 831 | 0.8 | △72 | △8.7 |
| 繰入金 | 1,741 | 1.8 | 1,819 | 1.9 | △78 | △4.3 |
| 市債 | 11,426 | 11.6 | 9,448 | 9.6 | 1,978 | 20.9 |
| その他の歳入 | 14,606 | 14.7 | 14,796 | 15.1 | △190 | △1.3 |
| 合計 | 98,830 | 100.0 | 98,080 | 100.0 | 750 | 0.8 |

※各項目で四捨五入をしているため、合計と一致しない場合がある。

【歳入の主な増減内訳】

(単位:百万円, %)

| 区分 | 30年度 A | 29年度 B | 比較 | |
|--------------------|---------------|---------------|---------------|-------------|
| | | | A-B | A/B |
| 市税 | 31,158 | 30,641 | 517 | 1.7 |
| 個人市民税 | 11,754 | 11,564 | 190 | 1.6 |
| 法人市民税 | 2,759 | 2,269 | 490 | 21.6 |
| 固定資産税 | 12,728 | 12,817 | △89 | △0.7 |
| 地方譲与税・交付金 | 5,624 | 5,431 | 193 | 3.6 |
| 地方消費税交付金 | 4,168 | 4,057 | 111 | 2.7 |
| 地方交付税 | 19,950 | 21,200 | △1,250 | △5.9 |
| 普通交付税 | 17,900 | 19,100 | △1,200 | △6.3 |
| 特別交付税 | 2,050 | 2,100 | △50 | △2.4 |
| 国庫支出金 | 13,566 | 13,914 | △348 | △2.5 |
| 生活保護費支給 | 4,679 | 5,165 | △486 | △9.4 |
| 子ども・子育て支援給付金給付 | 587 | 449 | 138 | 30.7 |
| 消防庁舎等建設 | 160 | 34 | 126 | 370.6 |
| 財産収入 | 759 | 831 | △72 | △8.7 |
| 財産売払収入 | 489 | 561 | △72 | △12.8 |
| 繰入金 | 1,741 | 1,819 | △78 | △4.3 |
| 財政調整基金繰入金 | 1,500 | 1,500 | 0 | 0.0 |
| 減債基金繰入金 | 200 | 200 | 0 | 0.0 |
| 市債 | 11,426 | 9,448 | 1,978 | 20.9 |
| 社会体育施設整備 | 2,771 | 1,347 | 1,424 | 105.7 |
| 消防庁舎等建設 | 1,279 | 42 | 1,237 | 2,945.2 |
| 臨時財政対策債 | 3,800 | 4,140 | △340 | △8.2 |
| 観光施設整備 | 24 | 330 | △306 | △92.7 |
| その他の歳入 | 14,606 | 14,796 | △190 | △1.3 |
| 中小企業融資預託金元利収入 | 3,500 | 4,000 | △500 | △12.5 |
| 子育て支援対策臨時交付金(県支出金) | 512 | 110 | 402 | 365.5 |

【歳出：目的別】

(単位：百万円，%)

| 区分 | 30年度 A | | 29年度 B | | 比較 | |
|--------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | A-B | A/B |
| 総務費 | 9,559 | 9.7 | 9,565 | 9.8 | △6 | △0.1 |
| 民生費 | 36,208 | 36.6 | 36,200 | 36.9 | 8 | 0.0 |
| 衛生費 | 6,262 | 6.3 | 6,692 | 6.8 | △430 | △6.4 |
| 商工費 | 5,772 | 5.8 | 6,649 | 6.8 | △877 | △13.2 |
| 土木費 | 7,170 | 7.3 | 7,660 | 7.8 | △490 | △6.4 |
| 消防費 | 5,096 | 5.2 | 3,735 | 3.8 | 1,361 | 36.4 |
| 教育費 | 10,378 | 10.5 | 8,820 | 9.0 | 1,558 | 17.7 |
| 公債費 | 13,464 | 13.6 | 13,762 | 14.0 | △298 | △2.2 |
| その他の歳出 | 4,921 | 5.0 | 4,997 | 5.1 | △76 | △1.5 |
| 合計 | 98,830 | 100.0 | 98,080 | 100.0 | 750 | 0.8 |

※各項目で四捨五入をしているため、合計と一致しない場合がある。

【歳出：目的別の主な増減内訳】

(単位：百万円，%)

| 区分 | 30年度 A | 29年度 B | 比較 | |
|----------------|---------------|---------------|--------------|--------------|
| | | | A-B | A/B |
| 総務費 | 9,559 | 9,565 | △6 | △0.1 |
| 県知事選挙・市長選挙 | - | 89 | △89 | 皆減 |
| 民生費 | 36,208 | 36,200 | 8 | 0.0 |
| 子ども・子育て支援給付金給付 | 1,400 | 1,075 | 325 | 30.2 |
| 心身障害者介護訓練等給付 | 4,412 | 4,215 | 197 | 4.7 |
| 生活保護費支給 | 6,308 | 6,974 | △666 | △9.5 |
| 衛生費 | 6,262 | 6,692 | △430 | △6.4 |
| クリーンセンターくれ管理運営 | 1,426 | 1,663 | △237 | △14.3 |
| 予防接種 | 562 | 582 | △20 | △3.4 |
| 商工費 | 5,772 | 6,649 | △877 | △13.2 |
| 中小企業振興資金貸付 | 3,513 | 4,014 | △501 | △12.5 |
| 幸町地区観光交流拠点整備 | 20 | 336 | △316 | △94.0 |
| 企業立地条例助成 | 1,203 | 1,129 | 74 | 6.6 |
| 土木費 | 7,170 | 7,660 | △490 | △6.4 |
| 阿賀マリノポリス地区整備 | 58 | 465 | △407 | △87.5 |
| 大新開吉松線整備 | 160 | 257 | △97 | △37.7 |
| 建築物耐震改修等促進 | 141 | - | 141 | 皆増 |
| 消防費 | 5,096 | 3,735 | 1,361 | 36.4 |
| 消防局・西消防署新庁舎整備 | 1,506 | 78 | 1,428 | 1,830.8 |
| 消防車両整備 | 64 | 119 | △55 | △46.2 |
| 教育費 | 10,378 | 8,820 | 1,558 | 17.7 |
| 呉市営プール等整備 | 2,387 | 1,339 | 1,048 | 78.3 |
| 呉市体育館改修 | 713 | 136 | 577 | 424.3 |
| 小中学校空調設備整備 | 976 | 519 | 457 | 88.1 |
| 和庄中学校建設 | 2 | 441 | △439 | △99.5 |
| 公債費 | 13,464 | 13,762 | △298 | △2.2 |
| 元金 | 12,572 | 12,716 | △144 | △1.1 |
| 利子 | 892 | 1,046 | △154 | △14.7 |

※職員人件費を除く。

【歳出：性質別】

(単位:百万円, %)

| 区分 | 30年度 A | | 29年度 B | | 比較 | |
|--------|--------|-------|--------|-------|-------|------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | A-B | A/B |
| 義務的経費 | 54,205 | 54.8 | 54,705 | 55.8 | △500 | △0.9 |
| 人件費 | 18,331 | 18.5 | 18,434 | 18.8 | △103 | △0.6 |
| 扶助費 | 22,410 | 22.7 | 22,509 | 23.0 | △99 | △0.4 |
| 公債費 | 13,464 | 13.6 | 13,762 | 14.0 | △298 | △2.2 |
| 投資的経費 | 11,895 | 12.0 | 9,756 | 9.9 | 2,139 | 21.9 |
| 普通建設事業 | 11,855 | 12.0 | 9,716 | 9.9 | 2,139 | 22.0 |
| 災害復旧費 | 40 | 0.0 | 40 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| その他の経費 | 32,730 | 33.2 | 33,619 | 34.3 | △889 | △2.6 |
| 合計 | 98,830 | 100.0 | 98,080 | 100.0 | 750 | 0.8 |

※各項目で四捨五入をしているため、合計と一致しない場合がある。

【歳出：性質別の主な増減内訳】

(単位:百万円, %)

| 区分 | 30年度 A | 29年度 B | 比較 | |
|---------------------|--------|--------|-------|---------|
| | | | A-B | A/B |
| 人件費 | 18,331 | 18,434 | △103 | △0.6 |
| 職員人件費(退職手当を除く。) | 13,631 | 13,950 | △319 | △2.3 |
| 退職手当(81人→87人) | 1,955 | 1,735 | 220 | 12.7 |
| 扶助費 | 22,410 | 22,509 | △99 | △0.4 |
| 生活保護費支給 | 6,308 | 6,974 | △666 | △9.5 |
| 子ども・子育て支援給付金給付 | 1,399 | 1,075 | 324 | 30.1 |
| 心身障害者介護訓練等給付 | 4,393 | 4,195 | 198 | 4.7 |
| 障害児通所等給付 | 797 | 628 | 169 | 26.9 |
| 公債費 | 13,464 | 13,762 | △298 | △2.2 |
| 元金 | 12,572 | 12,716 | △144 | △1.1 |
| 利子 | 892 | 1,046 | △154 | △14.7 |
| 投資的経費 | 11,895 | 9,756 | 2,139 | 21.9 |
| 消防局・西消防署新庁舎整備 | 1,506 | 78 | 1,428 | 1,830.8 |
| 呉市営プール等整備 | 2,387 | 1,339 | 1,048 | 78.3 |
| 呉市体育館改修 | 713 | 136 | 577 | 424.3 |
| 小中学校空調設備整備 | 976 | 519 | 457 | 88.1 |
| 建築物耐震改修等促進 | 141 | - | 141 | 皆増 |
| 社会福祉施設等整備助成 | 899 | 764 | 135 | 17.7 |
| 和庄中学校建設 | 2 | 441 | △439 | △99.5 |
| 阿賀マリノポリス地区整備 | 58 | 465 | △407 | △87.5 |
| 幸町地区観光交流拠点整備 | 20 | 336 | △316 | △94.0 |
| 片山中学校建設 | 13 | 121 | △108 | △89.3 |
| 大新開吉松線整備 | 160 | 257 | △97 | △37.7 |
| その他の経費 | 32,730 | 33,619 | △889 | △2.6 |
| 中小企業振興資金貸付金 | 3,500 | 4,000 | △500 | △12.5 |
| クリーンセンターくれ管理運営 | 1,426 | 1,663 | △237 | △14.3 |
| 介護保険事業(保険勘定)特別会計繰出金 | 3,309 | 3,464 | △155 | △4.5 |
| 企業立地条例助成 | 1,203 | 1,129 | 74 | 6.6 |

7 特別会計・企業会計の概要

【特別会計】

(単位:百万円, %)

| 区分 | 30年度 A | 29年度 B | 比較 | | 主な増減理由 |
|--------------------|--------|--------|---------|-------|--|
| | | | A-B | A/B | |
| 国民健康保険事業 (事業勘定) | 23,770 | 31,422 | △7,652 | △24.4 | ・共同事業拠出金 6,610減 ・総務費 470減 |
| 後期高齢者医療事業 | 3,791 | 3,534 | 257 | 7.3 | ・広域連合納付金 266増 |
| 介護保険事業 (保険勘定) | 22,552 | 23,611 | △1,059 | △4.5 | ・地域支援事業費 374増 ・保険給付費 1,417減 |
| 集落排水事業 | 575 | 487 | 88 | 18.1 | ・施設建設事業 48増 |
| 内陸土地造成事業 | 66 | 372 | △306 | △82.3 | ・苗代工業団地造成 295減 ・安浦駅北地区住宅用地造成 11減 |
| 臨海土地造成事業 | 1,130 | 3,402 | △2,272 | △66.8 | ・市債元金 2,230減 ・市債利子 42減 |
| その他の特別会計 | 1,445 | 1,478 | △33 | △2.2 | |
| 合計 | 53,329 | 64,306 | △10,977 | △17.1 | |

【企業会計】

(単位:百万円, %)

| 区分 | 30年度 A | 29年度 B | 比較 | | 主な増減理由 |
|---------|--------|--------|--------|-------|--------------------------------|
| | | | A-B | A/B | |
| 病院事業 | 766 | 833 | △67 | △8.0 | ・企業債償還金 23減 |
| 水道事業 | 9,761 | 10,354 | △593 | △5.7 | ・建設改良費 1,023減 ・固定資産売却益 431増 |
| 工業用水道事業 | 977 | 1,344 | △367 | △27.3 | ・建設改良費 495減 ・固定資産売却益 153増 |
| 下水道事業 | 13,264 | 13,923 | △659 | △4.7 | ・建設改良費 580減 |
| 合計 | 24,768 | 26,454 | △1,686 | △6.4 | |